【個人】　　提　出　　令和元年８月27日

山　行　報　告　書

山　域・山　名：　男体山　（2484.5m）　（栃木県日光市）			
入山日：令和元年８月25日(日)	日帰り	晴時々曇り	メンバー・報告者：　岩田

男体山山頂直下を下る

山頂のノスリ

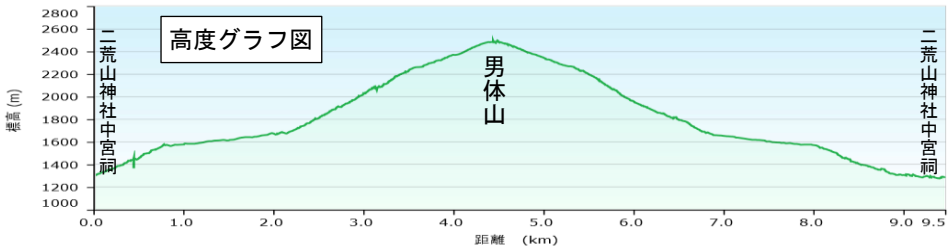
六合目 2023m にてアキアカネ

八合目 2231m にて仲睦まじくくつろぐ猿

行程：　電車⇒7:36 東武日光　バス 8:00⇒8:48 二荒山神社中宮祠

9:10 二荒山神社 1280m→12:57～13:30 男体山 2484.5m→16:30 二荒山神社中宮祠

17:05 二荒山神社中宮祠　バス⇒17:57 東武日光　電車 18:16



統計

概要
ポイント: 872 距離: 9.5 km 区域: 7414 sq m

時刻
経過時間: 7:57:09 移動時間: 4:11:20 停止時間: 3:45:49

スピード
平均: 1.2 km/h 移動の平均値: 2.3 km/h 最小: 0.0 km/h 最大: 6 km/h

標高
最小: 1274 m 最大: 2498 m 上り: 1270 m 下り: 1292 m 勾配: -0.3 %

感想：登山口の二荒山神社中宮祠バス停で下車。二荒山神社で登山受付し、登拝ご守護札をいただく。一合目から原生林の気持ち良い緑の森となり、森林浴で心が癒される。三合目から四合目までは林道歩きとなり、四合目の石鳥居をくぐり再び登山道に入る。バス停で降りた登山者は９名で夏休みの日曜日にしては少なく感じたが、登る途中で朝早立ちした登山者とすれ違い、計 30 名ほど下山してきた。

六合目ではアキアカネが飛び回り、秋の気配を感じた。七合目から八合目あたりは岩のゴロゴロしたガレ場となる。山頂ではやや風があり、その風に乗って上空ではノスリ（タカ科）一羽が帆翔していた。中禅寺湖が一望でき、絶景に疲れは吹き飛んだ。

下りは長いガレ場が続き、歩きにくく足を滑らさないよう注意が必要で、登りより気疲れを感じる。八合目の 2231m 付近で約十匹の猿の軍団が登山道を横切って行った。猿も暑さを避け、涼を求めて八合目までやってきたようだ。

二荒山神社中宮祠に戻り無事下山のお礼をし、バスで帰路についた。日光の山旅に“まるごと日光東武フリーパス”は日光エリアの電車・バスが乗り降り自由であり四日間有効なお得な切符だ。

フォトギャラリーは“山の記録・MountainView”をクリックしてください。　　以上